

2015年10月3日(土)、快晴の秋空の下、[湘南国際村めぐりの森](#) (横須賀市)において育樹祭が開催されました。植樹後2～3年間は、小さな苗木よりも雑草の生長が早く日照を遮ってしまうことから、育樹(除草)作業が必要となります。地盤が固い湘南国際村では、通常より苗木の生長が遅く、その分、育樹期間も長期を要する状況です。私達は、[「どんぐりブラザーズ」](#)(連携福祉施設)やボランティアの皆さんと力を合わせ、毎年、春と秋に、延30日近くに及ぶ育樹作業を実践していますが、植樹地の拡大により負担も大きくなっています。

この夏は猛暑のせいか雑草が繁茂し、ここ2～3年の間に植樹した苗木は、すっかり覆われてしまいました。この日、約140名が集い、雑草の除去と一部エリアへの補植、そして、今回、初の試みとなる地盤改良のための「水脈づくり」を分担して実施しました。

私達は、NPO 法人 GoodDay、三井住友海上火災保険(株)の皆様と協力して、東側の2012年度植樹地の育樹(除草)と苗木100本の補植を担当、親しく交流しながら爽やかな汗を流しました。

今秋、私達は605本の苗木を補植する予定ですが、ご一緒頂いた2団体様より下記の通りご支援を賜っています。植樹活動を通じた環境保全及び苗木の栽培に励む障害者の自立・就労支援にも繋がり、心より感謝申し上げます。



作業に先立ち、苗木の生長と皆さんの益々のご活躍を願って、苗木の名前を連呼する恒例のセレモニー
左から NPO法人GoodDay & (株)研進 (タブノキ) 三井住友海上火災保険(株) (シラカシ) 社会福祉法人進和学園の代表者 (シャリンバイ)

協賛企業・団体 (敬称略)	
NPO 法人 GoodDay	進和学園の苗木405本をご購入の上ご寄贈。 この日、内50本を植樹。残りは別途植樹予定。
三井住友海上火災保険(株)	進和学園の苗木200本をご購入の上ご寄贈。 この日、内50本を植樹。残りは別途植樹予定。



- [湘南国際村めぐりの森・育樹祭のご案内](#)
- [GoodDay イベント・レポート](#)
- [Album GoodDay \(2015.10.3\)](#)
- [Photo Album Chart \(2015.10.3\)](#)

掲題植樹祭が、2015年5月10日、[湘南国際村めぐりの森](#)（横須賀市）において400名が集い開催されました。2010年5月の全国植樹祭（神奈川県）から数えて、春と秋を合わせ10回目の節目に当たる植樹イベントです。今回も、「その土地本来の木による本物の森」を再生すべく、潜在自然植生種の広葉樹22種類、約2,000本の苗木を植樹しました。

協賛及び資材提供を賜りました企業・団体様のご支援の下、今回も、進和学園の苗木を多数ご利用頂きました。ご協力頂いた企業・団体をはじめ関係の皆様へ、厚くお礼申し上げます。



命の尊さ・生物多様性の大切さを学び、地球環境保全や防災にも資する「森づくり」は、誰もが参加出来る社会貢献活動と言えます。

午後からは、希望者を募り、以前、植樹した場所の育樹（除草）作業に精を出しました。作業を終えた皆さんの晴れやかな笑顔が印象的でした。

進和学園のブースでは、新製品の「湘南みかんぱん」や湘南工房・トマトジュース等を販売させて頂くと共に、[花王様の「みんなの森づくり活動助成」](#)を得て設営した「ポット苗づくり」体験コーナーでは、特にお子様連れのご家族に楽しんで頂きました。



皆で力を合わせて！1㎡あたり3本の苗木を密植・混植します！

第10回湘南国際村めぐりの森植樹祭・案内チラシ

- 主催：協働参加型めぐりの森づくり推進会議
- 共催：特定非営利活動法人国際ふるさとの森づくり協会
- 後援：神奈川県・横須賀市・葉山町
- 協賛：公益財団法人イオン環境財団、株式会社 AOI Pro、東京海上ミレア少額短期保険株式会社、横浜銀行、特定非営利活動法人グリーンパワーファクトリー



楽しい「ポット苗づくり」体験コーナー
花王(財団法人都市緑化機構)様の「みんなの森づくり活動助成」のご支援を頂いて実施しました。

- 資材提供：本田技研工業株式会社（進和学園いのちの森づくり友の会基金よりご協力）
株式会社サン・ライフ（進和学園いのちの森づくり友の会基金よりご協力）
東京海上ミレア少額短期保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社
横浜ゴム株式会社、国際ソロプチミスト横須賀、特定非営利活動法人 響



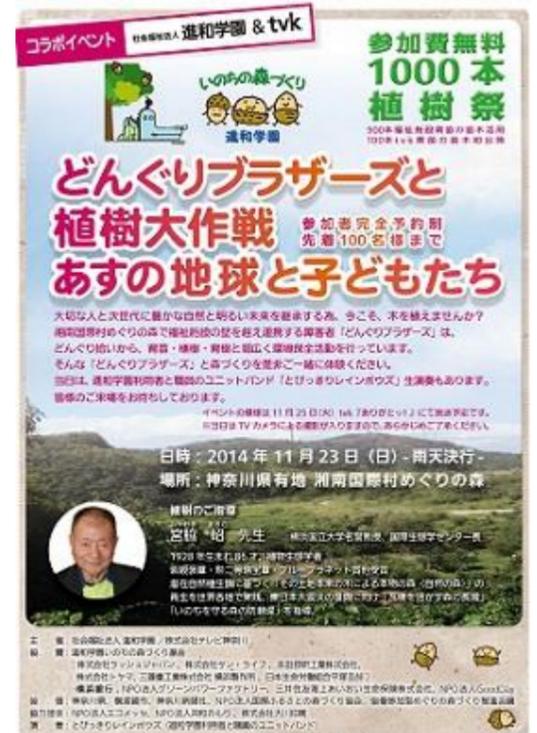
どんぐりブラザーズと植樹大作戦 あすの地球と子どもたち（神奈川新聞社賞受賞イベント）

2014年11月23日（日）、爽やかな秋空の下、湘南国際村めぐりの森（横須賀市）において、特別企画の植樹祭（主催：進和学園 & テレビ神奈川）を開催しました。

どんぐりや木の実から苗木を育て、植樹・育樹活動に励む福祉施設の仲間達「どんぐりブラザーズ」と一緒に、「あすの地球」を守り「子どもたち」の未来を育む「いのちの森づくり」に、約250名が集いました。「どんぐりブラザーズ」が主役を務める植樹祭の実現は、私達にとってこの上もない喜びです。



午前の部：育樹トライアル とびっきりレインボーズの演奏が皆さんの除草作業を力強く応援！



（クリックすると拡大できます）

「本物の森（自然の森）」の再生を世界各地で実践されている植物生態学者：宮脇昭先生（横浜国立大学名誉教授）のご指導による「森づくり」は、「人づくり」にも通ずる貴重な体験となったのではないのでしょうか？進和学園のユニットバンド「とびっきりレインボーズ」の元気溢れる生演奏に乗って、自然と触れ合う楽しく充実した休日を満喫しました。

共催者のテレビ神奈川様並びにご協賛・ご後援を頂いた企業・団体・行政をはじめ多くの皆様に、心より感謝申し上げます。皆様のご厚意ご期待に沿えるよう、これからも一同力を合わせチャレンジして参ります。



開会式



「どんぐりブラザーズ」紹介 & 宮脇昭先生の植樹ご指導



* 「どんぐりブラザーズ」（今回参加の連携福祉施設）：

- 社会福祉法人湘南の凧（えいむ）
- 社会福祉法人県央福祉会（パステルファーム）
- NPO法人パソボラサークル
- 社会福祉法人よこすか黎明会（横須賀ホームメット）
- 社会福祉法人小田原支援センター
- 社会福祉法人進和学園

主催：社会福祉法人進和学園 / 株式会社 テレビ神奈川

協賛：進和学園いのちの森づくり基金 [株式会社ラッシュジャパン、株式会社サン・ライフ、本田技研工業株式会社、株式会社トヤマ、三菱重工業株式会社横浜製作所、日本生命労働組合平塚支部]

横浜銀行、NPO 法人グリーンパワーファクトリー、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、NPO 法人 GoodDay

後援：神奈川県、横須賀市、神奈川新聞社、NPO 法人国際ふるさとの森づくり協会、協働参加型めぐりの森づくり推進会議

案内チラシ⇒ [「どんぐりブラザーズと植樹大作戦 あすの地球と子どもたち」](#)

当日の様子が新聞報道されました。⇒ [神奈川新聞「森づくり 福祉施設連携」](#)（2014.11.24）

当日の様様を写真中心で収録しました。⇒ [Photo Album Chart](#)（2014.11.23）



午後の部：植樹 その土地本来の木23種類1,000本を皆で協力して植えました！

三井住友海上（株）様・NPO 法人 GoodDay 様協賛 育樹イベント

2014/11/09

2014年11月9日（日）、[湘南国際村めぐりの森](#)における育樹イベントは、雨天の予報を覆し明るい陽射しに恵まれ、参加された約45名の皆様による「森づくり」を通じた貴重な交流の機会となりました。

同地域では、2010年度より「その土地本来の木による本物の森（自然の森）」を再生すべく春と秋に植樹祭を行い、これまで4万本近くの苗木を植えて来ました。植樹後2～3年間は、小さな苗木よりも雑草の生長が早く日照を遮ってしまうことから、育樹（除草）作業が必要となります。地盤が固い湘南国際村では、通常より苗木の生長が遅く、育樹期間も長期化しています。私達は、[どんぐりプラザーズ](#)（連携福祉施設）及び（株）大川印刷（横浜市）の皆さんと力を合わせ、育樹作業に精を出していますが、植樹地の拡大により負担も増しています。

この日は、NPO法人GoodDay様並びに三井住友海上火災保険（株）様が、ご購入の上ご寄贈下さった進和学園栽培の苗木300本を補植した後、雑草の除去作業に取り組みました。苗木の移動、剣スコップでの穴掘り、植込み、除草作業・・・と皆で分担・協力して爽やかな汗を流しました。

苗木提供にご協賛頂いたNPO法人GoodDay様並びに三井住友海上火災保険（株）様、そして、ご参加頂いた皆様のお陰で素晴らしいイベントとなりました。心より感謝申し上げます。



開会式
植樹説明

植樹（補植）
& 除草作業

<湘南国際村育樹イベント>

主な参加団体：NPO 法人 GoodDay、三井住友海上火災保険（株）、MSK 保険センター（株）、
くくのちのモリプロジェクト、神奈川県政策局地域政策課、社会福祉法人湘南の凧、
社会福祉法人進和学園&（株）研進

スケジュール：10：00～ 開会式／育樹&補植の説明

10：30～ ①補植作業：2年前に植樹したエリアに苗木300本（下記参照）を植樹。

（活着率90%程度の現状を踏まえ、今シーズン補植作業を実施）

②除草作業：3～4年前の植樹地の雑草の除去作業を実施。

12：00 記念撮影 解散

協賛企業・団体（敬称略）	
NPO 法人 GoodDay	進和学園の苗木 574 本をご購入の上ご寄贈。 この日は、内 100 本を植樹。残りは随時植樹予定。
三井住友海上火災保険（株）	進和学園の苗木 200 本をご購入の上ご寄贈。



2014年11月9日（日） 湘南国際村めぐりの森 育樹イベント

B & G 葉山海洋クラブ主催「豊かな海を育む森づくり」

2014/10/11



進和学園いのちの森づくり基金より苗木をお届け
(2014.10.10 湘南国際村めぐりの森)

2014年10月11日、[B & G 葉山海洋クラブ](#)様主催の「豊かな海を育む森づくり植樹祭」が、湘南国際村めぐりの森の「森と畑の学校」において開催されました。

川を通して山と海は繋がっています。川によって運ばれる森の栄養のお陰で多くの海洋生物が生息します。B & G財団様では、[「海を守る植樹教育事業」](#)を展開され、研進・進和学園も植樹リーダーの養成研修を中心に協力させて頂いています。

相模湾を望む葉山地区で活動されるB & G 葉山海洋クラブ様並びに[NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター](#)様はじめ関係の皆様のご理解の下、今回の植樹祭では[進和学園いのちの森づくり基金](#)を活用して、進和学園が栽培した19種類282本の広葉樹の苗木を植樹頂きました。

[「豊かな海を育む森づくり」植樹祭（案内チラシ）](#)



植樹前 地表の乳白色の粉は「米ぬか」
土壌に混ぜて条件を整えるそうです。
農業に従事する「森と畑の学校」さん
らしい地盤造成ですね！



植樹後 見事に苗木を植えて頂きました！
私達の植え方よりも整然としています。畑の中の
「森づくり」に進和学園の苗木をご利用頂き、
有難うございます。苗木の生長が楽しみです。

朝日新聞社「地球教室」において、全国の小中学生にプレゼントされた進和学園の苗木（1年生苗約10cm）は、家庭や学校で育てて頂き、樹高が30cm以上になったら植えて頂くようお願いしています。「自宅の庭に植えました！・・・」といった嬉しいお便りも届いていますが、植える場所に困った場合は、進和学園へ送り返して頂く「苗木の里親制度&東北復興植樹リレー」を導入しています。

既に、国道134号線千石河岸側道に植樹した苗木2本は順調に成長していますが、2013年度から「湘南国際村めぐりの森」も里帰りの植樹地として認めて頂き、湘南国際村の147本と合わせて合計149本の里帰り苗木を植えることが出来ました。更に、同数の149本は、進和学園が栽培している東北産の苗木にバトン・タッチを行い、下記の通り東北被災地への植樹リレーが実現しています。



2014年9月19日 湘南国際村めぐりの森

朝日新聞「地球教室」苗木の里親制度&東北植樹リレー（2014年9月末現在）

- ①進和学園へ里帰りした苗木：149本
- ②上記①の苗木の内、植樹を行った苗木本数：149本（湘南国際村147本、その他2本）
- ③上記②の苗木本数の内、東北産の苗木に植樹リレーを行い、東北地方における植樹が実現した苗木本数：149本
 - ⇒ 2014年9月3日、宮城県岩沼市・千年希望の丘補植において公益財団法人「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」に提供した苗木515本の内の39本が本企画に該当。
 - ⇒ 2014年5月31日、宮城県岩沼市・千年希望の丘植樹祭にてシラカシ・スダジイの苗木合計110本を「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会を通じて寄贈し植樹。

■ 2014年秋シーズン

- ・日程：2014年9月19日（金）（写真右上：湘南の凧の皆様と協力して植樹）
- ・本数：高中低木100本（内、朝日新聞「地球教室」の里帰り苗木13本を植樹）
- ・備考：既に植樹した地区に進和学園「いのちの森づくり基金」を活用して植樹しました。事務局のご了解を得て、同地区の補植の一環として対応しました。

■ 2014年春シーズン

- ・日程：①2014年3月28日（金）
（写真：湘南の凧&大川印刷の皆様と協力して植樹）
- ②2014年5月23日（金）
- ・本数：①高中低木360本（内、朝日新聞「地球教室」の里帰り苗木39本を補植）
- ②高中低木105本（内、朝日新聞「地球教室」の里帰り苗木5本を補植）
- ・備考：既に植樹した地区に進和学園「いのちの森づくり基金」を活用して上記の苗木を植樹しました。
- ①の内、300本は、[\(株\) サンライフ](#)様からのご寄附を活用させて頂きました。



2014年3月28日 湘南国際村めぐりの森



■ 2013年秋シーズン

- ・日程：2013年11月26日（火）
- ・本数：高中低木31本
- ・備考：既に植樹した地区のメンテナンス作業として育樹（除草）を行うタイミングに合わせて植樹実施。



湘南国際村めぐりの森 (2013.11.26)



■ 2013年春シーズン

- ・ 日程：2013年4月19日（金）、26日（金）、5月4日（土）
- ・ 本数：高中低木59本（全て朝日新聞「地球教室」の里帰り苗木）
- ・ 備考：同上



湘南国際村めぐりの森（2013.5.4）

⇒朝日新聞「地球教室」苗木の里親制度&東北植樹リレー

＊ ＊東北植樹リレー＊ ＊

湘南国際村に無事植樹した苗木は、現在、進和学園にて栽培している東北産のドングリや木の实から育てている苗木にバトンリレーを行い、東北の被災地に植えて東北復興の森づくりに繋げて参ります！

2014年度を予定していますが、実現に向けて一同張り切っています！

第9回湘南国際村めぐりの森植樹祭

2014/05/06

掲題植樹祭が、2014年5月6日、[湘南国際村めぐりの森](#)（横須賀市）において600名以上が集い開催されました。今回も、[宮脇 昭](#)先生（横浜国大名誉教授）のご指導により、「その土地本来の木による本物の森」を再生しようと、広葉樹22種類・3,000本の苗木を植樹しました。

その内、[\(株\)サン・ライフ](#)様と[三井住友海上火災保険\(株\)](#)様のご協賛を得て、進和学園の苗木1,563本をご利用頂きました。両社の皆様をはじめ、本植樹祭に当たり多くの方々にご支援ご指導を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。



「色々な種類を混ぜて植えることで多様性に富み環境や防災にも資する自然の森が出来ること、人間社会も同じで個性を認め合い、お互いに少し我慢して共に生きること！これが生物社会の掟！」という宮脇先生のメッセージに触発され、参加者全員で力を合わせ、大地に命を植える快感を共有しました。

午後からは、希望者を募り2グループに分かれて、以前、植樹した場所の育樹（除草）作業に精を出しました。冷たい北風が吹き抜け大変でしたが、作業を終えた皆さんの晴れやかな笑顔が印象的でした。



植樹祭を終えて午後からは育樹(除草)作業に励みました！

協賛企業・団体（敬称略）	
(株) サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附を通じて1,313本の苗木ご提供。
三井住友海上火災保険（株）	進和学園の苗木250本をご購入の上ご寄贈。

[パンフレット・第9回湘南国際村めぐりの森植樹祭](#) [Photo Album Chart（2014.5.6）](#)

追記：植樹祭終了後、「たまもりクラブ」様が、進和学園栽培の苗木10本をご購入の上、補植をして下さいました。有難うございます！

掲題植樹祭が、2013年11月10日、[湘南国際村めぐりの森](#)（横須賀市）において約450名が集い開催されました。今回も、[宮脇昭](#)先生（横浜国大名誉教授）のご指導により、その土地本来の木による本物の森を再生しようと、広葉樹22種類・2,000本の苗木を植樹しました。

歌舞伎俳優の市川海老蔵さんも参加され、開会セレモニーで「シラカシ、シラカシ・・・」と連呼し会場は大いに盛り上がり、参加者全員が力を合わせ、大地に命を植える快感を共有！

植樹後のお楽しみタイムでは、地元の美味しい食材で腹ごしらえしながらライブ演奏を楽しみました。

荒天の予報でしたが、大川哲郎様（大川印刷社長）率いる社会貢献バンド「O'zオーズ」と進和学園「とびっきりレインボーズ」の奏でるサウンドと元気な歌声が雨雲を寄せ付けず、楽しく素晴らしい植樹イベントとなりました。

今回は、下記企業・団体のご支援を得て、進和学園の苗木1,775本の植樹が実現しました。また、福祉施設自主製品の展示販売も行い、大勢の皆様と交流することが出来ました。温かいご支援を頂きました皆様に心より感謝申し上げます。



市川海老蔵さん(左)と宮脇昭先生



三井住友海上の皆さん



やなせたかしさんの「地ぼんマン」も応援に参上！



進和学園・とびっきりレインボーズ

協賛企業・団体（敬称略）	
NPO 法人 GoodDay	①フィアットクライスラー日本の協賛を得て、進和学園の苗木 700 本をご購入の上ご寄贈。 ②+ 1 Tree プロジェクト より進和学園の苗木 150 本をご購入の上ご寄贈。
(株) サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附を通じて 350 本の苗木ご提供。 (株) サン・ライフ様 News Release (2013.11.26)
高千穂のホームサービス促進会	進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附を通じて 300 本の苗木ご提供。
三井住友海上火災保険 (株)	進和学園の苗木 200 本をご購入の上ご寄贈。
(株) 大川印刷	進和学園の苗木 75 本をご購入の上ご寄贈。

[第8回湘南国際村めぐりの森植樹祭 \(PDF : 案内チラシ\)](#)

[Photo Album Chart \(2013.11.10\)](#)

[NPO 法人地球の緑を守る会 レポート](#)



植樹を終えて記念写真「ハイ タブノキ！」第7班の皆さん ～進和学園メンバーも頑張りました！～

樹高 30~50cm の 2~3 年生苗は、成長期で活着率が高く、苗木の価格も安いことから植樹活動に最適です。但し、3 年間程は雑草の被圧に影響されやすいので育樹（要するに草むしりです）が必要となります。苗木が雑草に負けない位に成長すると、「その土地本来の木」であれば自然淘汰に委ねメンテナンス不要となります。



湘南国際村めぐりの森 育樹(除草)作業 植樹後3年程度は、雑草の除去が必要 (2013年11月9日)

私達が、毎年、春と秋に植樹活動に参加している湘南国際村めぐりの森の育樹（除草）を、6~7月並びに10~11月に実施しています。研進&進和学園の他、湘南国際村に近い「[湘南の凧](#)」、「[ラビー（ラパン）](#)」の皆様と協働体制で作業に励んでいます。[進和学園「いのちの森づくり基金」](#)を活用して、障害者の自立・就労支援の一環として継続的に行っているものです。

2013年度からは、[\(株\)大川印刷](#)の社員の皆様も社会貢献・環境保全活動として参加して下さい、お互いに親しく交流を図りながら、力を合わせて和気藹々と楽しく充実した作業となっています。



写真左：2013年10月15日 台風が接近する中、(株)大川印刷の社員の皆様とご一緒に！雨にも負けず、風にも負けず見事に仕上げたガッツポーズ！



写真右：2012年7月24日 進和学園・湘南の凧・ラビー（ラパン）・研進の育樹仲間と・・・作業を終えて、皆、良い笑顔をしていますね！

第7回湘南国際村めぐりの森植樹祭

2013/05/06

掲題植樹祭が、2013年5月6日、五月晴れの湘南国際村めぐりの森（横須賀市）に、約600名の皆様が集い開催されました。今回も、[宮脇 昭](#)先生（横浜国立大学名誉教授）のご指導により、その土地本来の木による本物の森を再生しようと、広葉樹22種類/3,000本を植樹しました。自然と触れ合い大地に命を植える体験は、私達が忘れていた大切なものを呼び起こしてくれたのではないのでしょうか？

下記企業・団体の皆様のご支援を得て、進和学園の苗木2,480本を植えることが出来ました。また、ブースでは、「[いのちの森づくり](#)」プロジェクトの紹介、並びにパン、クッキー、森づくりグッズ等の福祉施設自主製品を販売させて頂きました。

ゴールデンウィークを締め括るイベントに、明るい笑顔が弾け、交流の輪が広がりました。



<協賛企業・団体（敬称略）>

- ・(株)サン・ライフ：進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附を通じて1,580本の苗木をご提供。
- ・湘南国際村めぐりの森づくり部会：進和学園の苗木700本をご購入頂きご寄贈。
- ・三井住友海上火災保険(株)：進和学園の苗木200本をご購入頂きご寄贈。

[\(株\) サン・ライフ様 News Release](#)

[第7回湘南国際村めぐりの森植樹祭パンフレット](#)

[GoodDay フォト・ギャラリーNO.1](#)

[GoodDay フォト・ギャラリーNO.2](#)

[NPO 法人地球の緑を守る会 レポート](#)



苗木栽培で協力関係にある「湘南の風」さんが栽培したタブノキの苗が、めでたく初めて出荷されました！

第7回湘南国際村めぐりの森植樹祭準備作業(2013年5月4日)



植樹を終えて集合写真「ハイ タブノキ！」(第5グループ)

湘南国際村・草地環境保全活動に参加！

2013/02/21

2013年2月21日、今年も、研進のコーディネートのもと、湘南国際村「協働参加型めぐりの森づくり推進会議」所属の「自然ふれあい楽校」グループ主催の草刈り作業に参加しました。灌木が混じるススキ草地の環境保全を目指す取り組みで、刈り取ったカヤは、チップ化して有効活用されます。



「自然ふれあい楽校」の皆様のご指導を得て、進和学園と社会福祉法人湘南の風のメンバーが連携して楽しく作業を行いました。快晴の青空に、残雪の白いまだら模様が美しく映える景色に魅せられながら、爽やかな汗を流しました。

今回も、[進和学園「いのちの森づくり基金」](#)を活用して、参加された障害をお持ちの方々の工賃に還元させていただきます。

第6回湘南国際村めぐりの森植樹祭

2012/11/22



湘南国際村（神奈川県横須賀市）における植樹祭は、今秋で第6回を数えます。2012年11月10日、約300名が「めぐりの森」に集い、宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）の情熱溢れるご指導に耳を傾けました。

その土地本来の樹種である広葉樹2,000本の苗木を植えましたが、その内、[\(株\) サン・ライフ](#)様（平塚市）からの進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附を活用して517本、[NPO 法人 GoodDay](#) 様にご購入頂いた苗木173本、合わせて進和学園栽培の苗木690本をご利用頂きました。

快晴の爽やかな秋空の下、大地に命を植える快感に、参加された皆さんの笑顔が弾けました。



[GoodDay フォトギャラリー \(2012.11.10\)](#)



宮脇昭先生を囲んで



Good Dayの皆様と共に

第5回湘南国際村めぐりの森植樹祭

2012/05/14

2012年5月3日に予定されていた第5回湘南国際村めぐりの森植樹祭は、大雨のため急遽中止となりましたが、植樹される予定であった苗木は、5月13日（日）に無事植えることが出来ました。日程が変更されたものの、22世紀に引き継ぐ都市近郊の森づくりに大勢が集い、3,000本の広葉樹の苗木を植樹しました。内、1,980本の苗木は、進和学園「いのちの森づくり基金」への（株）サン・ライフ様（平塚市）のご寄附を活用して寄贈させて頂きました。



湘南国際村
めぐりの森



2012. 5. 13



毎年、春と秋に行われる本植樹祭は、進和学園のメンバーにとっても就労・自立に向けた活動として貴重な機会です。私達は、今回も植樹祭の事前準備作業から参加させて頂きました。主催者の協働参加型めぐりの森づくり推進会議、NPO 国際ふるさとの森づくり協会、下記企業の皆様をはじめ関係各位のご理解ご支援に厚く御礼申し上げます。

協力企業様（敬称略）	本植樹祭におけるご支援内容
（株）サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり基金」への同社ご寄付に基づき、苗木1,980本を提供。
横浜ゴム（株）	進和学園がご寄贈を受け栽培を引き継いだシラカシ、タブノキの苗木：合計320本を植樹。



奥に見える土壌が今回の植樹地



植樹準備作業に参加（5月2日）

5月2日、進和学園「どんぐりグループ」と逗子の福祉施設「湘南の凧」のメンバーは、今回の植樹祭の準備作業に参加しました。マルチング材（稲わら）の配置作業を皆で力を合わせ実施、その後、昨年秋に植樹した場所の育樹（除草）作業に精を出しました。

（株）サン・ライフ様のご支援に感謝！

冠婚葬祭・福祉・文化関連事業を展開されている株式会社サン・ライフ様（本社：神奈川県平塚市）には、進和学園「いのちの森づくり基金」にこれまで累計340万円をご寄附賜っています。苗木に換算すると8,500本に及び、今回の湘南国際村での植樹1,980本を含め既に5ヶ所合計5,980本の植樹を実現することが出来ました。サン・ライフ様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。



湘南国際村めぐりの森・ススキ草地保全活動

2012/01/26

2012年1～3月、湘南国際村「協働参加型めぐりの森づくり推進会議」所属の「自然ふれあい楽校」グループ主催の草刈り作業に参加しています。灌木が混じるススキ草地の環境保全のため、定期的に草刈りを行うもので、刈り取ったカヤは、茅葺屋根にも利用されます。



研進・進和学園の他、社会福祉法人湘南の凧、及び（株）ラビー（障害者就労移行支援事業者）の皆さんも一緒に参加しています。

「自然ふれあい楽校」の皆様のご指導の下、作業に精を出すと寒さもどこえやら・・・、皆様と交流を深めながら楽しい日中作業となっています。本作業は、何回か予定されていますが、「いのちの森づくり基金」を活用して、メンバーの工賃に還元させて頂く貴重な機会といえます。



写真上：2012年1月19日・第2回目の作業の様子

写真右：2012年1月26日・第3回目の作業の様子

植樹後1ヶ月後の状況を視察！

2011/12/08

2011年12月8日、第4回湘南国際村めぐりの森植樹祭において植樹した場所を1ヶ月ぶりに訪れました。11月6日に、宮脇昭先生（横浜国立大学名誉教授）のご指導の下、約360人が集い3,000本の苗木を植樹した場所です。その内、1,130本が、進和学園にて栽培した苗木をご利用頂きました。



この日は、午前中、社会福祉法人「湘南の凧」の皆さんと一緒に2年前に植樹した場所（住宅地に近い別の場所）の育樹（除草）作業を行いました。午後から雨が降り出したので作業は昼までとし、せっかくの機会ですので、研進のスタッフが今秋の植樹地を確認することに・・・、写真でお分かりのように、苗木達は皆元気に根付いています。植樹後、2～3年間は、雑草の影響を受けるため育樹（除草）作業が必要となります。来年の6～7月には、この地の育樹（除草）も計画に組み入れたいと思います。

「湘南の凧」の皆様との連携による育樹作業

2011/12/08

今般、進和学園が推進する「いのちの森づくり」プロジェクトの一環として、社会福祉法人「湘南の凧」の皆様との連携取り組みがスタートしました。湘南国際村めぐりの森の植樹地（進和学園栽培の苗木を多数植樹）のメンテナンスに必要な除草作業を、一緒に行うこととなりました。



2011年9月15日と16日の両日と12月8日、進和学園メンバーと湘南の凧の皆様が、交流しながら力を合わせて雑草取りに精を出しました。

写真：9月15日の共同作業（残暑の中、皆で頑張りました！）

湘南の凧の皆様は、湘南国際村に程近い逗子市を拠点とされており、私達にとって頼もしく力強いパートナーが誕生しました。今シーズンの共同作業は3回でしたが、来シーズンは、スケジュールを調整して双方のメリットに繋がる協力関係を育てて参りたいと思います。

■ 第4回湘南国際村めぐりの森植樹祭

湘南国際村（神奈川県横須賀市）における植樹祭は、今秋で第4回を数えます。2011年11月6日、約360名が「めぐりの森」に集い、宮脇昭先生（横浜国立大学名誉教授）の情熱溢れるご指導に耳を傾けました。天候が心配されましたが、皆の想いが通じたのか？植樹イベント中は、用意した雨合羽も必要ありませんでした。



その土地本来の樹種である広葉樹3,000本の苗木を植えましたが、その内、1,130本は進和学園の苗木をご利用頂きました。今回は、(株)サン・ライフ様はじめ、ご支援者による進和学園「いのちの森づくり基金」へのご寄附及び横浜ゴム(株)様よりご寄贈を受け、私達が栽培を引き継いだ苗木を活用させて頂きました。

企業・団体様（敬称略）	本植樹祭におけるご支援内容
(株) サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり基金」への同社ご寄付に基づき苗木550本をご提供。
横浜ゴム(株)	進和学園がご寄贈を受け栽培を引き継いだアラカシ、シラカシ、スダジイ、タブノキの苗木：合計150本を植樹。

私達は、植樹祭の事前準備作業から参加すると共に、植樹祭当日は、進和学園のブースを設営し、活動紹介及び模擬店も実施させて頂き、大勢の皆様と交流することが出来ました。

[Photo Album Chart \(2011.11.6\)](#) [湘南国際村めぐりの森](#) [植樹祭案内チラシ](#)

■ 大きなタブノキの下で小さな音楽会

協働参加型めぐりの森づくり推進会議の一員である「自然ふれあい楽校」主催の「オータムフェア2011」の一環として、11月3日に素敵な音楽会が開催されました。午前中、森の下草刈りに励んだ私達も、お仲間に入れて頂きました。

樹齢400年といわれるタブノキの巨木の下で、尺八演奏：渡辺淳さん、リコーダー演奏：リコーダーアンサンブル風の皆さんが奏でる美しい調べが、爽やかな秋の空気に溶け合い、鳥のさえずりが加わる・・・うっとりとした時の経過を忘れてしまうような幸せな一時を共有しました。



[音楽会の模様\(2011.11.3\)](#)

「Present Tree for 湘南国際村めぐりの森」に参加！

2011年9月17日、湘南国際村めぐりの森において、協働参加型めぐりの森づくり推進会議主催の植樹体験イベント「Present Tree」が開催されました。NPO 法人環境リレーションズ研究所及び NPO 法人国際ふるさとの森づくり協会（レナフォ）が共催し、



3,000本の広葉樹の苗木が植樹されました。その内、1,600本は、進和学園が栽培した苗木で、360本（シラカシ）については、横浜ゴム(株)様よりご寄贈を受け進和学園が栽培を引き継いだ苗木が植えられました。進和学園と研進は、植樹イベントの準備作業から参加しましたが、今回も多くの皆



様のご厚意ご支援により、貴重な作業と苗木の販売が実現しました。厳しい残暑の中で奮闘し、働き甲斐と達成感に満ちた仕事を行うことが出来ました。

* イベントの詳細は、こちらをご覧ください。⇒ [湘南国際村めぐりの森](#)

「第3回湘南国際村めぐりの森植樹祭」に参加しました！

2011/05/01

2011年5月1日、第3回目の「湘南国際村めぐりの森植樹祭」(神奈川県横須賀市)が開催されました。宮脇昭先生(横浜国大名誉教授)のご指導による植樹活動の一環ですが、今般の大震災における被災地への義援金募金も行われ、大勢の方々が参加・協力されました。災害にも強い「いのちの森づくり」を目指し、その土地本来の樹種である広葉樹22種類、6,200本の苗木が植えられましたが、その半数は進和学園の苗木をご利用頂きました。主催者の「協働参加型めぐりの森づくり



2011.5.1



推進会議」及び「国際ふるさとの森づくり協会(ReNaFo)」の皆様、並びに三菱商事様はじめ協賛各社様に心より感謝申し上げます。私達は 植樹祭の準備作業(4/29、30)から参加すると共に、植樹祭当日は、進和学園の活動を紹介するブースに模擬店と合わせ義援金募金も実施させて頂きました。また、次の企業様には、今回、下記の通りご支援を賜りました。重ねてお礼申し上げます。

企業・団体様 (敬称略)	本植樹祭におけるご支援内容
(株) サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり基金」への同社ご寄付に基づき苗木500本をご提供。
横浜ゴム(株)	進和学園がご寄贈を受け栽培を引き継いだアラカシ、シラカシの苗木を400本植樹。

Photo Album Chart (2011.5.1)

湘南国際村での草刈り作業に参加しました！

2011/02/20

2011年2月10日と16日、湘南国際村「協働参加型めぐりの森づくり推進会議」に属する「自然ふれあい楽校」グループ主催の草刈り作業に参加しました。灌木が混じるススキ草地の環境保全のため、定期的に草刈りを行いチップ化して土に返す作業です。



草刈り作業



湘南国際村めぐりの森



注意しながら私達も刈り取った草の運ば幸いです。両日共、好天に恵まれ、

刈り払い機、シュレッダー、チェーンソー等の機械を使用するため、グループの皆様のご指導の下、安全には十分搬作業を中心にお手伝い!・・・、少しでもお役に立てれば皆様との交流も図りながら充実した日中作業を経験しました。本作業は、「いのちの森づくり基金」を活用して、メンバーの工賃に還元させて頂くこととしました。

湘南国際村で「音楽」と「森づくり」のコラボが実現！

2010/11/15

■ OTODAMA FOREST STUDIO 2010 (2010年10月17日)

湘南国際村めぐりの森(神奈川県横須賀市)の広場に1万人近くが集い、掲題コンサートが開催されました。小田和正、キマグレン、THE BOOM、スターダスト・レビュー他、豪華出演者を迎え、大いに盛り上がりました。

本イベントの売上げの一部は、「めぐりの森」の森林再生活動に寄付され、進和学園栽培の苗木もご利用頂くこととなりました。私達も、音霊 OTODAMA 様と NPO 法人 GoodDay 様と連携して、「いのちの森づくり」の展示やポット苗づくり体験ブースを設営、大勢の皆様と交流するこ



Otodama Forest Studio

湘南国際村

とが出来ました。音楽を通じて、環境や福祉との接点にも繋がる素晴らしい機会となりました。

OTODAMA FOREST STUDIO

■ 第2回湘南国際村めぐりの森植樹祭 (2010年11月13日)

さわやかな秋空の下、湘南国際村めぐりの森に約550人が集い、5月に続いて2回目の植樹祭が開催されました。宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）のご指導の下、全員で「タブノキ、タブノキ、タブノキ！」と連呼し氣勢を上げ、16班に分かれての植樹です。植えられた広葉樹6,000本の内、進和学園から嫁いだ苗木は、3,230本。過去、最多の出荷本数であり、私達一同にとっても意義深い植樹祭でした。



主催者の「協働参加型めぐりの森づくり推進会議」及びNPO法人国際ふるさとの森づくり協会の皆様、そして、(株)フェリシモ、I&Aグループホールディングス(株)、(株)音遊他の協賛各社様に厚くお礼申し上げます。また、次の企業・団体様には、今回、下記の通り進和学園をご支援賜りました。重ねて感謝申し上げます。

業・団体様 (五十音順：敬称略)	本植樹祭におけるご支援内容
OTODAMA FOREST STUDIO NPO 法人 GoodDay	苗木1,250本をご購入頂きご提供。
(株) サン・ライフ	進和学園「いのちの森づくり友の会」基金への同社ご寄付に基づき苗木500本をご提供。
横浜ゴム(株)	進和学園がご寄贈を受け栽培を引き継いだ苗木より1,400本を植樹。

湘南国際村での作業 ～ 皆で頑張りました！ ～

2010/09/20

2010年9月、漸く秋風が感じられる湘南国際村「めぐりの森」で、私達は二つの作業に汗を流しました。一つは、5月の全国植樹祭にて5,000本の苗を植えた場所の除草作業。宮脇方式では幼苗を密植・混植しますが、2～3年間は成長の早い雑草の影響を取り除くための「草むしり」が必要です。（その後は、自然淘汰に委ねメンテナンス・フリーとなります）1mを超える手強い雑草もあり、かなりきつい仕事ですが、皆の奮闘振りは立派でした。



もう一つは、翌日に迫った「トラックの森植樹祭」の苗の仕分け・ワラ（マルチング材）の運搬等の準備作業です。レナフォの高野理事長様や国際生態学センターの新川様も一緒に、皆で力を合わせて頑張りました。

(写真左) 2010年9月17日 育樹(除草)作業 (写真右) 2010年9月18日 植樹祭準備作業

全国植樹祭・第1回湘南国際村めぐりの森植樹祭

2010/05/02

2010年5月2日、第61回全国植樹祭のサテライト会場・湘南国際村（横須賀市）に、約1,500人が集い苗木5,000本の植樹祭が開催されました。神奈川県より進和学園栽培の苗木を2,000本優先発注頂きました。また、サテライト会場実行委員会事務局のご厚意による追加発注500本、更に(株)サン・ライフ様（平塚市）のご寄付による学園「いのちの森づくり基金」活用による苗木提供500本、その他会場も合わせ合計3,000本の苗木が進和学園の「どんぐりハウス」から嫁ぐこととなりました。



松沢成文知事はご挨拶の中で、「障害者の皆さんが育てた苗木の販売もあるのでご協力を！・・・」と呼び掛けて下さり、お陰さまで展示

販売（注）した苗木も完売！「福祉」「環境」及び「労働（企業）」の連携としても大きな成果であり、ご支援を頂いた県並びに関係の皆様へ厚く御礼申し上げます。

（注）特典付き苗木販売：進和学園の苗木（1年生苗）をお買い求め頂いた皆様、どうも有難うございました。苗木が30CM以上に成長しましたら、湘南国際村植樹祭（毎年、春秋開催）において優先的に植樹することが出来ます。当日配布の「植樹優先チケット」に基づきご連絡をお願い致します。

毎日 JP/毎日新聞

タウンニュース平塚版 2010.5.20



白井 貴子さんと共に

湘南国際村植樹計画～森林マネジメントモデル探究～

2009/07/08

神奈川県では、22世紀の森林マネジメントモデル探究事業として、湘南国際村（横須賀市）を拠点とした森林再生・植樹活動を計画中です。

官民が一体となって協働参加型の取り組みを目指していますが、私達もこのプロジェクトに積極的に参加して行きたいと考えています。

2009年7月8日、湘南国際村において樹齢400年のタブノキの実拾いが行われ、9月4日には発芽した可愛い実生のポット苗づくりイベントが開催されました。県のスタッフの方や国際ソロプチミスト横須賀の皆様をはじめ地元団体の皆様と一緒に、楽しく充実した一時を共有しながら、森づくりの夢を語り合いました。



湘南国際村 樹齢400年のタブノキの実拾いとポット苗づくり

湘南国際村植樹祭／第1回レナフォ植樹祭

2009/05/06

2009年5月6日、湘南国際村植樹祭・第1回レナフォ植樹祭が開催されました。3,048本の木々が宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）のご指導の下、大勢が集まり植樹されましたが、その内、進和学園の苗木791本をご利用頂きました。

毎日新聞様、出雲大社相模分祠様、レナフォ（NPO国際ふるさとの森づくり協会）様はじめご支援を頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

本植樹祭は、湘南国際村における森林再生活動に私達が初めて参加した記念すべきものとなりました。



上:松沢成文神奈川県知事さんと
下:レナフォ・高野理事長さんと
(前列左)

全国植樹祭湘南国際村プレ植樹祭 第1回レナフォ連携の森植樹祭

第61回全国植樹祭(2010年5月開催)の湘南国際村サテライト会場実行委員会とNPO法人国際ふるさとの森づくり協会は、プレイベントとして表題の植樹祭を合同開催した。

宮脇昭・横浜国立大学名誉教授・(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長の指導のもと、国土緑化推進機構「緑の募金」の助成金を活用し、毎日新聞の植樹キャンペーン「My Mai Tree」と連携して、植生生態学の理論に基づいた土地本来の樹種、シイ、タブ、カシ類を中心に40種類3048本のポット苗を植えた。地元の皆さんをはじめ、関係団体の幅広い支援や協力を得、県内外から多数の市民が参加した。

2009年5月6日

主催 第61回全国植樹祭湘南国際村サテライト会場実行委員会・
NPO法人国際ふるさとの森づくり協会(ReNaFo)

共催 毎日新聞社

資金的協力団体 (株)丸井、(株)セントフォース、馬淵建設(株)、鹿島建設(株)

資材等協力団体 (株)研進、NPO法人地球の緑を育てる会、NPO法人響、出雲大社相模分祠、
(株)コロンビアスポーツウェアジャパン、(株)田口製作所、(株)明治乳業

地元・関係協力団体 (事前準備作業への参加や植樹リーダーなど)

まじえる会、クリーン燈明堂、おおくすエコミュージアムの会、大楠山自然公園整備組合、
国際ソロプチミスト横須賀、よこすか市民会議1000年の森を造る会、葉山の環境を守る会、
湘南国際村ランドスケープ集団、湘南国際村自治会、三井不動産(株)、(有)雄栄工業

* <第61回全国植樹祭湘南国際村サテライト会場実行委員会構成団体>

神奈川県 横須賀市、葉山町、
(財)かながわトラストみどり財団三浦半島地区推進協議会、
(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター、(株)湘南国際村協会、
(財)かながわ国際交流財団湘南国際村学術研究センター



2011年10月撮影：

植樹後2年半・・・順調に成長！設置された看板には、左の通り記載され、進和学園の窓口会社（株）研進が資材等協力団体～ポット苗提供～として紹介されています。